

日本セラミックス協会 関西支部 第19回 若手フォーラム 開催案内

- 主催：公益社団法人 日本セラミックス協会関西支部
URL：http://www.ceramic.or.jp/skansai/index_j.html
- 協賛：日本化学会，日本材料学会関西支部，ニューセラミックス懇話会
- 日時：2016年10月6日（木）13:00～7日（金）12:00 <1泊2日>
- 会場：関西セミナーハウス修学院きらら山荘（京都市左京区一乗寺竹ノ内町23）
URL：http://www.academy-kansai.com//index.html
TEL/FAX：075-711-2115 / 075-701-5256

参加人数：約50名

テーマ：機能性セラミックス材料の精密設計と応用

開催趣旨：関西支部では、若手の勉強と交流・情報交換のため、毎年秋に1泊2日のフォーラムを開催しています。このフォーラムは、第一線で活躍する講師による最新の話題提供をもとに、参加者全員で討論を行うことで理解を深めるとともに、参加者の主体である若手同士はもちろん、講師の先生方をはじめ、関西支部に所属する大学・公的研究機関・民間企業の方々と交流を深める企画です。今回は「機能性セラミックス材料の精密設計と応用」をテーマとし、基礎研究から応用まで様々な取り組みを講師の先生方にご紹介いただきます。新しい材料コンセプトや製造プロセスに触れることで、次なるセラミックス材料開発のヒントがきっと得られるものと思われまます。また、講師の先生や他の参加者と寝食を共にしながら議論を交わすことで、研究分野の枠を超えた交流の輪が広がることを期待しております。参加者に年齢制限はありません。大学や研究機関の関係者のみならず、産業界からも多数のご参加をお持ちしています。

講演 演：

10月6日（木）

講演① 森川 彰 先生（株式会社 豊田中央研究所）

「三元触媒用新奇パイロクロア型酸素貯蔵材の開発」

講演② 小林 亮 先生（東北大学）

「水溶液錯体を用いた多形・形態が制御された酸化チタンの合成およびその展開」

講演③ 陰山 洋 先生（京都大学）

「複合アニオン酸化物の合成と機能開拓」

研究紹介 日本セラミックス協会関東支部

10月7日（金）

講演④ 内山 弘章 先生（関西大学）

「溶液プロセスによる無機材料のナノ・マイクロ構造制御」

講演⑤ 伴野 晃一 先生（株式会社 村田製作所）

「先端パワーエレクトロニクス用新規誘電体材料」

参加費：日本セラミックス協会・協賛学協会員：一般 10,000 円／学生 5,000 円，日本セラミックス協会シニア会員・永年継続会員：5,000 円，関西支部賛助会員企業：1 名 5,000 円／2 人目からは 10,000 円，会員外：一般 15,000 円／学生 5,000 円，

*参加費には夕食・宿泊・朝食・テキスト代を含みます。参加費の支払いは当日会場にて受け付けます。

参加申し込み方法：

(1)氏名（ふりがな）、(2)所属（勤務先・役職）、(3)会員種別、(4)連絡先と e-mail アドレスを記し、e-mail にて下記へお申し込みください。

申込・問合せ先：若手フォーラム事務局：京都大学 細川三郎

e-mail：hosokawa@scl.kyoto-u.ac.jp

Tel：075-383-2835 / Fax：075-383-2561

申込締切：2016 年 9 月 16 日（金）＜定員になり次第締切＞